

授業を進めるにあたって…

目的：応急手当の必要な場面に遭遇した際に、正しい知識と判断と行動で対処できる

8 「応急手当の意義と心肺蘇生」の目標
～応急手当の意義と方法を身につける～

9 「けがの応急手当」の目標
～出欠や骨折などの応急手当の方法を身につける～

日本一のバイスタンダー

授業	内容
第1回	・オリエンテーション ・授業の目的・目標の確認 ・8, 応急手当の意義と心肺蘇生
第2回	・8, 応急手当の意義と心肺蘇生
第3回	・9, けがの応急手当
第4回	・9, けがの応急手当
第5回	最終試験 心肺蘇生の実技試験

○評価基準

思考・判断…授業内での発言、取り組む姿勢、轍
知識・理解…3学期学年末テスト、最終試験